



歯磨きしっかりと!

給食を食べたらしっかりと歯磨き。普代小学校
新1年生の学校生活が始まっています。(4月1日)

復興計画の目標達成を目指し

諸事業を槌音高く加速!



所信を述べる梶屋村長

村民一丸で総力挙げ取り組む

平成25年第2回村議会定例会が3月5日から8日までの間の4日間開かれ、25年度の予算など31議案が原案通り可決されました。初日の施政方針演述で梶屋伸夫村長は「復興諸事業がさらに槌音高く加速され続け、1日も早い再生期（復興計画）の目標達成に努力します」と所信を表明。復興2年目の具体的な考えを明らかにしました。震災前にも増した村の再生、発展を目指した施政方針演述の主な内容や、予算などについてお知らせします。（2ページ～11ページ）

漁船は約9割が再建済み

はじめに、わが国の近代歴史に例を見ない被害をもたらした東日本大震災から2力年が経過しようとしています。改めて、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたします。また、被災者の皆様には、衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、並々ならぬご苦勞をして再起にご尽力いただいておりますことに、敬意と感謝の意を表します。そして、県内外の自治体、企業を始め、本村に縁ある全国の皆様から、数多くのご支援を賜りましたことにも、厚くお礼を申し上げます。

さて、本村でも、昨年を復興元年と位置付け「産業・経済の再建」「住民生活の再生」「災害に強い村づくり」を目標とする災害復興計画に基づき、その復旧・復興事業の推進に、村民一丸となり、総力挙げて取り組んできました。進捗状況ですが、大量の震災がれきにつきましても、再利用するコンクリート殻を除く全量（1万3000

諸事業の早期完成に努力

復興交付金事業では、小学校屋外運動場のかさ上げや白井漁港などで共同倉庫の整備が完了し、和野山地区などの網干場などの整備、中学校の防災備蓄倉庫などが間もなく完成します。多くの復興事業の進捗が、目に見えて感じられるようになって

きています。

一方、過去に経験のない事業量を関係業界共々に抱えることもあり、繰越などの対応をせざるを得ない事業も増えつつあります。

今後も、漁協などの冷凍冷蔵加工施設、堀内地区の海岸避難階段、復興ふれあい駅前広場（普代駅）などの早期完成への取り組みにも努力します。

皆様のさらなる支援を!

復興元年の取り組みでは、原発事故による風評被害の払拭や、その迅速、完全なる賠償などを含め、いまだ遅れている分野などもあります。総じて、漁業生産の活動にも、村民生活にも、震災前に近づく落ち

着きが見られつつあります。これはひとえに、村民の皆様をはじめ、国、県、村議会、関係団体の皆様の全力を注いでの協力のためのものであります。今後も、復興諸事業がさらに槌音高く、加速もされ続け、一日も早い再生期の目標達成が図られるよう、さらなるご指導とご支援をお願い申し上げます。

施策 1

村復興計画に基づく、東日本大震災からの復興への施策
震災からの復興では、共同利用漁船や沢・白井・黒崎漁港の機能強化などを進めるほか、「海フェスタ」や「普代産品物産展」などを開催し、復興を全村で後押しします。

水産業の復旧にめどつける

水産業の復興は、共同利用漁船等復旧（漁船23隻、漁労設備4隻、1億5000万円）、漁港施設機能強化（沢・白井・黒崎漁港、2億5000万円）、漁船保全修理施設（クレーン式ドック協議中、5億5000万円）、個人漁業者等加工場再建（10棟、1000万円）などの事業を強力に推進し、生産・加工・流通

の施設復旧に、おおむねめどをつけるよう取り組みます。なお、さけ・ますふ化場は、田野畑村明戸地区で2村分の集約施設（6億9991万円）が本年の6月完成予定で施工されていて、円滑な推進に連携して取り組みます。また、水産施設以外の復旧も急務であり、普代水門の下流右岸村有地復旧（1155万円）、上の沢線改良（5250万円）、茂市地区などの地震被災水路復旧（1000万円）なども行います。

復興交付金事業（1204万円）を活用し「海フェスタ in ふだい」「普代産品物産展」などを、復興を支える力となるよう効果的に開催し、本村の海産物などの情報発信と消費拡大を図るとともに、（財）自治総合センターの宝くじ文化事業にも取り組むなど、復興を全村で後押しする元氣も培いたいと考えています。また、東日本大震災の災禍の記録を後世に残しその教訓を風化させぬよう、震災記録集（350万円）や復興祈念植樹にも取り組みます。



普代駅前広場の整備を進めながら、まち中の賑わい再生に努めます



沖防波堤の工事を継続する太田名部漁港。加工用水の整備も行います



鶺鴒神楽(写真)、チョウセンアカシジミ、ふだい荒磯太鼓の推進事業を行います



幼・小・中一体となった教育の充実に努めます(小中一貫学校公開研究会)

施策 2

教育・スポーツ・文化の振興と交流の拡大 活力ある産業を育てる施策

幼・小・中一体の教育を充実させ、社会教育、生涯スポーツ、芸術文化の振興を図ります。また、各種産業の活性化を図り、担い手確保や若者の定住、所得向上を目指します。

小中一貫教育を一層推進

普代村の未来を担う子どもたちが、たくましく社会に羽ばたいていくよう、幼・小・中一体となった教育の充実に努めるとともに、村民の皆様が生涯にわたり、生き生きと学び続けることができる機会の充実、郷土芸能保存や交流の活発化にも一層取り組みます。

開設3年目の「はまゆり子ども園」は、昨年度、子育て支援室を整備するなどし、より総合的な子育てニーズに応える運営を期しています。25年度も、教育委員会が実施する子育て支援員(375万4千円)の配置など、幼児教育、保育などの質の向上に向けた取り組みを支援します。

学校教育は、小・中一貫教育の一層の推進を支えながら、関係施設の整備のあり方などについて、25年度末には、一定の方向付けができるよ

の活性化に取り組み、その魅力や競争力を高めながら、6次産業化も推進し、地場産品の高付加価値化と経営の強化などを図ります。さらに生産基盤の整備はもとより、効果的な担い手対策の推進に努めながら、地場産業の飛躍と村民所得の向上に努めます。

水産業は、磯資源の将来的な安定化に資するようアワビとナマコの放流拡大のため(1000万円)稚貝などの確保に努めます。太田名部漁港は長期計画に沿い、沖防波堤工事(事業費2億6000万円)を続行し、堀内漁港は、機能回復工事に向けた調査事業に着手します。

また、太田名部地区の水産加工用水整備(2000万円)を行い、養殖昆布の加工の安定化に資する事業も実施し、基幹産業の復活、再生が図られるよう取り組みます。

シイタケ生産の復活に助成

農業は、園芸施設の土壌消毒と遮熱対策の村単助成を継続し、新たに村単園芸産地拡大事業による寒じめほうれんそう、枝豆などへの種子助成(3分の1、38万円)や農協が創設する雨よけほうれんそうの価格安定化事業への助成(56万円)などを

う、諸検討委員会の報告を踏まえ、総合的な研究、検討を促進します。また、学校特別支援員など(800万円)の配置、学習塾開設(108万8千円)、放課後子ども教室開催(232万円)などを支援し、教育環境の充実、学力の定着・向上などが図られるよう取り組みます。

また、「チョウセンアカシジミ」の村天然記念物指定30周年、「ふだい荒磯太鼓」の創設20周年を契機とし、保存・保護推進事業(668万円)を創設し、その活動の充実、強化に取り組みとともに、諸文化団体などの活動支援(100万円)を継続して行います。

文化・芸術の保存事業を創設

文化・芸術の振興は、地域の個性や魅力の創出、郷土愛の醸成、そして、村民の絆とつながりを強めていくためにも重要であることを踏まえ、「鶺鴒神楽」の県無形文化財指

定、「チョウセンアカシジミ」の村天然記念物指定30周年、「ふだい荒磯太鼓」の創設20周年を契機とし、保存・保護推進事業(668万円)を創設し、その活動の充実、強化に取り組みとともに、諸文化団体などの活動支援(100万円)を継続して行います。

太田名部の加工用水を整備

本村の農林水産業、商工・観光業

を行います。さらに、営農支援員の巡回を続け、農業生産の維持と農家経営の安定化などに取り組みます。

普代ダムでの小水力発電は、実施設計などを行う県と連携し、事業化への具体的な取り組みを推進します。

林業は、ホダ木植菌助成(108万円)やコナラ造林助成(65万円)を行い、危機的状況のシイタケ生産の復活に努めます。

観光・商業の活性化を図る

商業は、地元消費の拡大のためのプレミアム付商品券補助(1000万円)を行い、特産品販路開拓推進事業(916万円)を実施するなど商業の活性化を支えます。

また、経営安定化対策としての振興資金預託事業(1000万円)の継続と、小規模経営改善資金利子補給事業を創設し、設備投資や運転資金の円滑な確保を支援いたします。

観光振興は、「ふだいまつり」や「緑の村こどもまつり」などへの積極的な支援を行い、村内誘客の拡大に努めるとともに、村の玄関である駅前広場再整備の完成を踏まえ、アテナショップなどの充実も図りながら、街中の賑わいの再生にも努め

ます。

また、三陸沿岸道路普代IC(仮称)、普代水門(三陸ジオパーク構想ジオポイント候補地)、普代浜園地などを活かす観光活性化へのプランづくりや関連ソフト事業の推進に努め、将来的に大きな経済効果をもたらす観光事業の振興を目指すよう取り組みます。

なお、東北海岸トレイル(長距離遊歩道)の一部となる北山崎への自然遊歩道や「まついそ公園」の復旧工事が進められることから、普代浜園地の再整備と合わせて、その促進に国や県と連携した取り組みを行います。

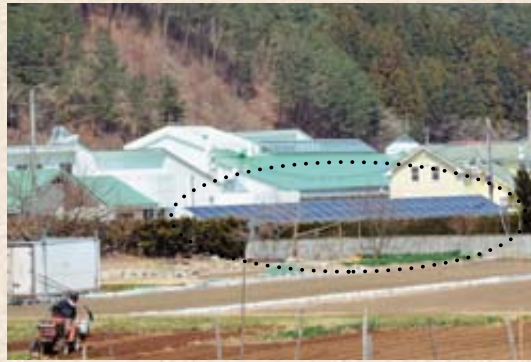
若者の村内就職に努力

雇用対策は、老人ホームの増床、多機能ホームの開所で、着実に雇用の拡大が図られています。また、本年中には、漁協などで再建拡充される冷凍冷蔵加工処理施設が一齐稼働となり、さらなる充実に図られます。

雇用のミスマッチが緩和されながら、若者の村内就業が増加し、定住化につながるよう取り組みます。なお、村での緊急雇用創出事業(3705万4千円)も継続して行います。



堀内地区に完成した村営住宅。住環境の整備に努めます



医科・歯科診療所に設置した太陽光発電のソーラーパネル（点線内）



心身ともに健やかな暮らしが送れるよう健康づくりを進めます（合同敬老会）



食堂と厨房棟の新築を予定する国民宿舎「くろさき荘」

くろさき荘、食堂などを新築

国民宿舎「くろさき荘」は、復興需要による高い稼働率に支えられ、24年度末での実質収支が3500万円の赤字と予測されます。今後も、この特需の積極的な獲得に努め、健全経営の継続に努めます。

一方で、耐震指針などに沿えないままとなっている現本館棟（食堂と厨房）は、施設・設備はもとより、建物本体も、公の施設とし不特定多

数の利用に限界を超える激しい経年劣化があり、事故発生への懸念が増大しています。一日も早く、耐震対応に取り組みむべき責任を果たさなければなりません。

25年度には、食堂兼厨房棟の新築（1億2500万円）を予定しています。将来的には小規模教育旅行や「食・いやし・体験」へのニーズに応えるよう体制づくりに徹底した取り組みを行いながら、継続する復興需要に全力で対応する営業に徹します。

なお、食堂兼厨房棟の新築は、そ

の諸許認可手続きに要する期間も踏まえると、26年3月の竣工が精一杯と見込まれます。したがって、その後、現本館の解体、客室の改装などを行うとしても、その実施は、次年度以降の冬季閑散期を見定めて行うことが適切です。

施策 3

保健・医療・福祉の充実、環境保全対策や生活環境の充実の施策

保険・医療・福祉が一体となった取り組みを推進し、福祉施設を充実させ、再生可能エネルギーの活用、生活環境を整備し、より良い居住環境の改善を図ります。

予防接種の無料化を継続

保健・医療・福祉の充実の施策では、村民の皆様が心身ともに健やかな暮らしを送るよう、保健・医療・福祉などが連携を強め、健康づくりや介護予防の充実などに向けて取り

組み、包括ケアの推進に努めます。また、子どもを安心して産み育て、高齢者や障がい者などの社会参加も図られ、支え合いと助け合いの活動がより浸透するよう取り組みます。

保健・医療活動は、特定健診の受診率向上のため、昨年から導入した検診一部負担の免除を継続し、インフルエンザ、肺炎球菌などの定期外

の予防接種の無料化と、その委託機関の久慈管内医院などへの拡大も引き続き行います。また歯科診療所の在宅訪問指導車（270万円）の導入による歯科保健事業の充実にも取り組みます。

うねとり荘に緊急電源を確保

高齢者保健福祉は、普代福祉会が行う介護福祉施設への緊急電源の確保などに資する再生可能エネルギー導入への支援（補助額1000万円）を行います。

なお、普代福祉会への村職員の施設長理事の派遣は打ち切りとしますが、今後も、村民ニーズに対応した運営の充実が図られるよう、連携ある取り組みを継続します。

また、昨年4月から事業開始となった普代村シルバー人材センターの活動支援（247万円）を行い、高齢者の生きがい活動の一層の充実にも努めます。

医療費助成を高校生まで拡大

子育て支援などは、はまゆり子ども園の保育料の無料化、特定不妊治療費の村単助成などを継続し、これまで中学生までを無料化していた医療費助成を25年度から高校生までに拡大し、一層の子育て世代の負担軽減に取り組みます。

結婚対策は、昨年来の取り組みで、幹旋希望の登録申出者を得られず、

一般ごみの減量化が急務

環境保全や生活環境の充実では、素晴らしい自然環境などを守るため、再生可能エネルギーの導入拡大や資源循環対策などに取り組みます。また、定住促進のための村営住宅の整備や水道施設の改修、汚水処理の普及、生活道路などの整備、情報連絡施設の充実に取り組みます。

廃棄物対策は、一般ごみの減量化を一層進めることが急務で、家庭での生ごみ処理や資源リサイクル活動への支援を継続して行います。また、容器包装プラ回収が本年10月から本格実施となりますので、新たな分別収集の周知に徹底を期します。

再生可能エネルギーを導入

再生可能エネルギーの活用は、役場庁舎（4487万円）、自然休養村管理センター（3913万円）、指定避難所の国民宿舎くろさき荘

水道管など更新し安定供給

汚水処理の普及は、浄化槽設置補助をかさ上げ（5人槽35万2千円を56万3千円に6割アップなど）し、その普及に取り組んでいます。整備数の伸び悩みが顕著であり、普及へのPRに足を運ぶなどの取り組みを行います。

簡易水道施設は、水道基本計画に基づき、普代簡水の老朽管更新（1010万円）、太田名部簡水の水中ポンプ更新（1650万円）、黒崎簡水の配水池等修繕（1000万円）を行うなど、一層の安定給水が図られるよう取り組みます。



笑顔が満ちあふれる村づくりを目指します (はまゆり子ども園入園式)



職員の接客改善に努め、村民の皆様親しまれる明るい役場を目指します



「自主防災組織」活動強化のため、資機材の購入に助成します(津波避難訓練)



本年度の上半期内に完成となる普代バイパス (宇留部付近から撮影)

道路整備を継続して実施

道路整備は、普代平井賀線改良(1100万円)、羅賀橋補強(2000万円)、茂市川堰堤舗装(500万円)を新規に施工し、堀内中央線改良(1200万円)、萩牛線改良(3000万円)を継続して行います。また、村政懇談会での要望に応えるよう、緊急を要する道路、水路などの修繕等工事(2300万円)や村道敷の未登記解消(100万円)などにも順次取り組みます。なお、本村の悲願でもありました

普代バイパスが25年度上半期内の完成となりますので、供用行事(150万円)の実施について三陸国道事務所と協力しながら取り進めます。また、三陸沿岸道路の用地確保の促進に一層努め、早期着工に向けた取り組みも強めます。

「自主防災組織」に助成金

消防防災などの充実、東日本大震災の経験が踏まえた地域防災計画の見直しが完了しますので、これに基づき防災力の強化などへの具体的な取り組みを推進します。

施設整備は、第1分団ポンプ車の更新(2400万円)や消防水利標識の再設置などを行い、地域・自主防災組織の活動強化のための資機材購入助成(200万円)を行います。また、関係団体と協調した交通安全啓発物品の配布なども行い、事故防止活動の徹底にも努めるなどし、防災を含め、村民と協働した安全・安心な村づくりの推進に努めます。情報連絡体制は、新たなデジタル化防災行政無線施設を25年度上半期内に、停電対応の強化や難聴地区での屋外子局の9基の増設なども行い、住宅個別放送と連動した供用とし、情報伝達の充実を図ります。

施策 4

行政改革などを推進する施策
村民と行政の協働の村づくりを進め、村民参画の拡大を進めます。職員資質向上に積極的に取り組むほか、介護保険事業を含め、久慈広域連合と事務事業の円滑な推進に努めます。

職員の接客改善などに努力

時代の変化に対応した新たな普代村を創造していくためには、村民と行政との協働の村づくりがますます

重要です。行政改革の推進では、各自治会などと協調した景観形成事業の推進を呼び掛け、広範な分野への村民参画の拡大を進めます。行政改革は、地域主権改革への対応や村民の皆様の満足度向上のため、事務事業の見直しや職員の資質

の向上に積極的に取り組みます。特に、役場へおいでのお客様が安心して、気持ちよく確実に用件を済ませて帰れるよう、職員の接客改善や、村民の皆様の目線に立ち、現場優先の対応を徹底し、村民に信頼される業務推進が図られるよう引き

引き続き努めます。

財政運営は、復興事業を優先すること、その財源になお不透明な面もあることを踏まえ、7月の普通交付税決定後に、確実な財源の確保を諸事業の再調整を行い、健全性が図られる運営に徹します。

なお、24年度末の地方債と債務負担を合わせた将来負担額は、広域農道負担を1億9000万円軽減した一括償還が功を奏し、この2年間で、5億3000万円減少しました。また、24年度も財政調整基金を積み増すなど、実質単年度収支の黒字も確保される見込みで、財政の健全化は着実に進んでいます。今後も、補助・助成制度や優遇起債の活用、事務

事業の効率化などを徹底し、次年度以降の諸事業の推進や不測の災害にも備えた財政運営に一層努めます。

広域連合と事務事業を推進

広域連合等行政は、その事業の効率化と一層の施設の充実に構成団体とともに努めることとしています。4月には、久慈広域管内の消防救急デジタル無線施設が供用となり、より迅速、確実な指令伝達などが確保されます。

8月には、久慈地区斎場も供用となり、住民利便の向上が図られます。今後も、介護保険事業を含め、久慈

広域連合の事務事業の円滑な推進に努めます。

岩手北部環境組合でのゴミ焼却施設は、より効率的な施設整備のあり方の再検討が求められ、既存施設の長寿命化改修での使用や、新設での集約整備、あるいは久慈、二戸地区分散整備などについて、3月末までに方針決定を目指す協議をしています。村議会との検討も深めた中で、村としての方針を決定して対応します。

沿岸知的障害児組合についても、安定した質の高いサービスの提供や利用者が快適に生活できる環境の整備などに、関係市町村と連携して取り組みます。

1日も早い完全復興を

東日本大震災からの復興を期す3年度目は、壊滅的な被災となった水産業の再生期の取り組みにおおむねのめどを見出し、続く発展期の取り組みにつなげるよう、さらなる復興事業の加速に、総力を挙げて取り組みます。

併せて、総合発展計画による、笑顔が満ちあふれる村づくりに向け、各分野の充実への取り組みもより強めながら、村の貴重な歴史・文化・

伝統などへの誇りを深め、優れた農林水産物とともに、その資源活用の拡大や情報発信にも積極果敢な取り組みを行います。

加えて、村の将来がかかる課題でもある、「普代バイパスを活かすきけるまちづくり」、「村の活力を支え続ける教育施設づくり」、「地場産業を元気にする第三セクターづくり」などへの対応についても、村民の皆様や議会の建設的なご意見、ご提言な

どを賜りながら、その方向付けと、関連事業などの推進にも鋭意努めます。

私も、幾多の大災害から村をよみがえらせてきた誇り高き先人の熱き血を受け継いでいます。今後も、その先人たちの不屈の精神に恥じぬよう、そして、次の世代にも、より健全で誇れる村を引き渡す責務を果たすよう、震災からの一日も早い完全復興とその後発展を続けられる村づくりに、私も、その先頭に立つて最大の努力をするよう、さらなる決意をしています。

平成25年度の村づくりの基本となる当初予算が、3月定例会で決まりました。一般会計当初予算は28億9,360万円（前年度比37.5%減）で、復旧・復興関連事業がある程度進んだことによる減額となりました。本年度は漁業施設の強化や再生可能エネルギー設備を導入するなど安心・安全な村づくりを進めます。

県支出金は63・1%増

一般会計予算は、村の基本的な仕事に充てるお金のことで、歳入と歳出に区分されます。

主な歳入は、村税が1億798万7千円（前年度比14・4%増）で、国から交付される地方交付税が15億716万円（同30・2%減）と大幅に減少。村債は2億8300万円（同29・3%増）、国庫支出金は復興交付金の減少で2億4415万円（同73・5%減）と大幅減。県支出金は再生可能エネルギー設備の導入補助金の増加で3億572万円（同63・1%増）となりました。

災害復旧費に約3億円

主な歳出は、総務費が6億3192万円（前年度比47%減）、農林水産業費は3億1125万円（同34・3%増）、震災の復旧・復興事業を盛り込んだ災害復旧費は大幅に減少し3億222万円（同80・1%減）となりました。

6特別会計の予算総額は11億914万円（同17・2%増）となっています。

28億9,360万円で 漁業・再生エネ推進

沢・堀内・黒崎漁港の機能強化事業や津波に対応した避難路整備、再生可能エネルギーなど6億円盛り込む



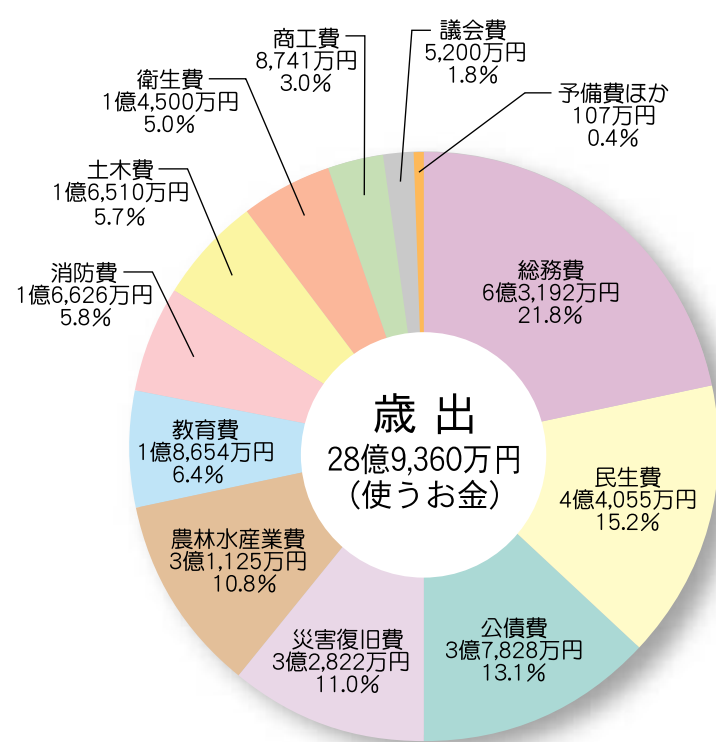
養殖ワカメの選別作業



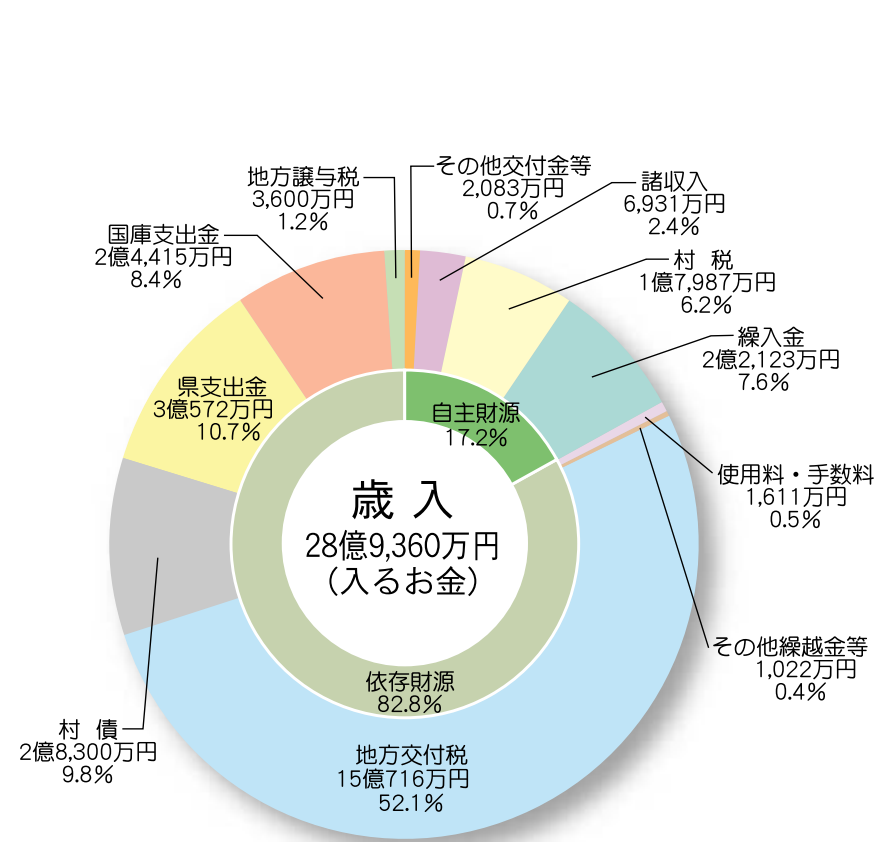
養殖ワカメの引き渡し

復旧・復興に関する主な事業	
事業内容	予算額
公共施設再生可能エネルギー設置等導入事業（役場、くろさき荘、管理センター）	1億8,180万円
漁港施設機能強化事業（沢・堀内）、黒崎漁港施設機能強化工事	2億5,000万円
共同利用船や水産業経営基盤、水産加工施設などの復旧支援	8,166万円
津波に対応した避難路整備（沢・白井）	1,500万円
普代川護岸整備事業	1,155万円

用語の説明（歳出）	
総務費	村長や議会議員、職員などの人件費や財産管理、地域振興などに使うお金
民生費	高齢者や障がいを持った人、児童の福祉推進に使うお金
公債費	公共事業などの財源に借りたお金の返済に使うお金
災害復旧費	東日本大震災など災害の復旧に使うお金
農林水産費	農林水産業などの振興に使うお金
教育費	小・中学校の管理運営や施設整備、生涯学習、文化財保護などに使うお金
消防費	普代分署や消防団の運営など、消防活動や救急活動に使うお金
土木費	道路や公園、公営住宅の整備などに使うお金
衛生費	ごみ、し尿の処理や健康増進事業に使うお金
商工費	商業や観光の振興などに使うお金



歳出の構成比



歳入の構成比

特別会計予算額（ ）内は前年度比		
事業	金額	前年度比
国保事業	5億1,610万円	(8.4%)
国保診療施設事業	2億1,280万円	(3.0%)
簡易水道事業	8,580万円	(8.7%)
休養施設事業	2億4,784万円	(123.9%)
漁業集落排水事業	2,190万円	(△0.9%)
後期高齢者医療事業	2,470万円	(2.9%)

用語の説明（歳入）	
地方交付税	国から交付されるお金
村債	国から借りたお金
県支出金	事業を行うための県からの補助金
国庫支出金	事業を行うための国からの補助金
地方譲与税	国税として徴収され、そのまま国から市町村などへ与えられたお金
諸収入	村の預金利息や貸付金の元利収入
村税	村民税や固定資産税など皆さんから集めたお金
繰入金	財源を確保するため村の預金から取り崩したお金
使用料・手数料	住民票などの証明書の発行のために納められたお金
その他繰越金等	前年度から繰り越されたお金

村内の人の動き

4月1日付、退職者は3月31日付。表記は新職名(旧職名)氏名—の順です。敬称略

小・中学校

◆新任▽普代小学校長(夏井小副校長鎌田和也▽同副校長泉南教育事務所主任指導主事菅原俊博▽同事務主任(長内小事務主任)相馬由美子▽同教諭中野小教諭小豆嶋睦美▽同養護教諭湯元小養護教諭高橋真理▽同講師(久慈小講師)阿久津麻美▽同講師(野田小講師)工藤稔夫▽同講師(小袖小講師)林崎みさ▽普代中学校長(紫波第一中副校長佐藤嘉宏▽同教諭黒石野中教諭)八ツ役真司▽同講師野田中講師新毛直登▽同講師(山中講師)劉屋亮太

◆新採用▽普代中教諭・赤羽根路子

◆転出▽大迫小校長(普代小校長)小山田厚▽岩瀬張小校長(同副校長)大道正樹▽茂市小事務主査(同事務主査)上山邦彦▽浅内小教諭(同教諭)島山早苗▽小袖小養護助教諭(同養護助教諭)関根優子▽久慈小講師(同講師)馬渡香奈江▽久慈中校長(普代中校長)小橋正嗣▽室根中教諭(同教諭)須藤賢治▽西根中教諭(同教諭)佐藤健二▽大船渡中教諭(同教諭)千葉邦彦▽見前中講師(同講師)吉田幸宏▽種市中講師(同講師)松川富美▽宇部中講師(同講師)村上友紀

久慈消防署普代分署

師)馬渡香奈江▽久慈中校長(普代中校長)小橋正嗣▽室根中教諭(同教諭)須藤賢治▽西根中教諭(同教諭)佐藤健二▽大船渡中教諭(同教諭)千葉邦彦▽見前中講師(同講師)吉田幸宏▽種市中講師(同講師)松川富美▽宇部中講師(同講師)村上友紀

◆退職▽普代小教諭)角館 絵美

◆新任▽普代分署長(普代分署副分署長)須田範芳▽同副分署長(久慈消防署消防司令補)大沢一志▽同副分署長(普代分署消防司令補)古馬文裕▽同消防司令補(久慈消防署消防士長)細畑賢▽同消防士長(同消防士長)久慈稔▽同消防士長(普代分署消防副士長)坊良剛志▽同消防士長(同消防士)田高良洋

◆新採用▽普代分署消防士・工藤弘樹

◆転任▽久慈消防署消防司

役場

◆課長級▽総務課課長兼会計管理者(総務課長兼政策推進室長兼会計管理者)三船雄三▽政策推進室長兼企画調整係長事務取扱(総務課長補佐兼庶務管理係長兼財政係長)川向正人▽納税課課長事務取扱(納税課課長)横田雅英▽農林商工課長兼林業係長事務取扱(農林商工課長)佐々木一吉▽商工観光対策室長(教育委員会教育次長)佐々木健一▽建設水産課長兼震災復興室長(震災復興室主幹)太田吉信▽医科診療所兼歯科診療所事務長兼管理係長事務取扱(政策推進室長補佐兼企画調整係長)山崎長蔵▽議

行政連絡員

◆退職▽小向明(普代分署長)

◆課長補佐級▽事務出納課主任主査兼収納会計係長(山崎晴子)▽教育委員会次長補佐(兼生涯学習係長)金子小夜▽教育委員会主任主査兼総務係長(住民福祉課主任主査兼福祉係長)兼国民年金係長(松葉義人)▽農業委員会主任主査(農業委員会係長)佐々木静恵

◆係長級▽総務課消防防災係長兼庶務管理係長兼財政係長(総務課消防防災係長)道下勝弘▽住民福祉課福祉係長(住民福祉課主事)熊谷元三▽住民福祉課国保介護保険係長(兼国民年金係長)住民福祉課国保介護保険係長(松葉修志)▽商工観光対策室商工係長兼観光係長兼緑の村管理係長(農林商工課商工係長兼観光係長兼休養施設管理係長兼緑の村管理係長)

◆新任・下谷地良一(中央区)▽新任・野崎幸太郎(同)▽新任・田中義正(萩牛)▽退任・木村(勝正同)

「皆さん、こんにちは」。新しい英語の先生に プレストン・ノールズさん



プレストン・ノールズさん

新しい村外国語指導助手にアメリカネシー州出身のプレストン・ノールズさん(24)が4

月1日付けで着任しました。プレストンさんは、はまゆり子ども園や普代小・中学校で英語を指導します。ノールズさんは、地元テネシー州(人口約634万人)の大学で経済学やコンピュータグラフィックを4年間専攻。来日は今回3

回目で、1回目は留学で大阪に4カ月、2回目は福島に10日間居たことがあるそうです。趣味はカラオケで、「森山直太郎の『さくら』が好き」というほど日本語がとっても上手です。「くろさき荘からの海がとても好きです。普代は海の幸にも恵まれているし、本当に『青の国』だと思いました。これからは子どもたちに楽しく英語を教えたいです」と話していました。

ようこそ地球村へ

記事中の数字は、①前任地 ②出身地 ③年齢 ④趣味 ⑤抱負です。

■普代小学校長



鎌田 和也さん

①久慈市立夏井小学校 ②大船渡市大船渡町 ③56歳 ④読書 ⑤3回目の普代勤務です。父母の皆さんや地域の皆さんと協力して、縁のあるこの地の宝っ子たちに、磨きをかけるお手伝いをしたいと思っています。

■普代中学校長



佐藤 嘉宏さん

①紫波町立紫波第一中学校 ②紫波郡紫波町 ③51歳 ④熱帯魚の飼育と鑑賞 ⑤早く普代の地に慣れ、施設一体型の小中一貫校の開校に向け、義務教育9年間を見直した教育計画づくりに力を注ぎたいと考えています。

■久慈消防署普代分署長



須田 範芳さん

①久慈消防署普代分署副分署長 ②普代村白井 ③55歳 ④スポーツ観戦(野球・ソフトボール) ⑤地域住民の安心・安全が保たれるよう、一生懸命努めたいと思っていますので、よろしくお願いたします。

住宅リフォーム、浄化槽、耐震診断などに補助します!!

☎ 役場建設水産課 (☎35-2115)

村では、住宅の修繕や補修、浄化槽の設置、木造住宅の耐震診断などの経費の一部を補助します。

- ①住宅リフォーム
住宅の修繕や補修工事など30万円以上のリフォーム1件につき10万円を補助。補助対象者は、次の①から④までの全てを満たす人です。①普代村に住民登録し居住し、かつ対象住宅の所有者②リフォーム工事を村内に住所または営業所を有する施工業者に依頼して行う人③村税などを滞納していない人④過去に当該補助金を受けていない人
対象住宅は申請者が居住する部分で、店舗や事務所を併用する場合は、自己の居住専用部分です。対象となる工事は30万円以上の工事で、①住宅の長寿命化を目的とする工事②CO2排出量の削減を目的とする工事③水洗化の工事④そのほか村長が認める工事一です。
新築や倉庫、駐車場、フェンスの工事、冷暖房機器

- や給湯器の購入などは対象外です。
- ②浄化槽設置補助金
個人の住宅の浄化槽設置に補助します。交付の条件は、村内の個人の専用住宅や店舗面積が全体面積の2分の1未満の店舗兼住宅(浄化槽規格が10人槽以下に限る)です。補助金額は、5人槽が56万3千円、7人槽が70万5千円、10人槽が94万円です。
- ③木造住宅耐震診断・耐震改修補助金
耐震診断の条件は、昭和56年5月以前に建設された個人の専用住宅(店舗兼住宅は含まず)で、3万円の診断料の内2万7千円を補助。個人負担は3千円です。
- ④東日本大震災被災倉庫等再建促進事業補助金
交付条件・補助金額：震災による大津波で倉庫などが被災した人が継続して漁業を行うため、村内の施工業者を利用して行う工事。補助金額は再建工事にかかる経費の3分の1(最大100万円まで)。

「命の大切さ感じ生きる」

遺族代表で内野沢さん、村追悼式に120人

東日本大震災2周年普代村追悼式が3月11日、自然休養村管理センターで行われ、遺族や消防団員ら約120人が参列しました。

午後2時46分、国主催の追悼式に合わせ参列者全員が黙とうし、天皇陛下の哀悼のお言葉を静かに聞きました。「復



7人の犠牲者を追悼し献花を捧げる参列者の皆さん

興の道は遠く困難も多いが、震災の記憶を風化させることなく、震災前にも増して活力のある、真に豊かで真に強い村としてよみがえらせることが、犠牲となられた方をおなぐさめする道である」と強く訴えました。

遺族代表の言葉では、内野沢めぐみさんが「兄ちゃん、美里、天国から見守ってくれていますか。あの日からずっと2人に会いたくてたまりません。でも、いつまでも悲しんでばかりはいられません。亡くなった家族の分まで精いっぱい生きていかなければならないと日々過ごしています。明るく元気な村になるよう心から願いながら、命の大切さを感じながら生きていこうと思います」と述べました。

普代水門建設の和村元村長顕彰碑 教訓の継続誓い除幕式



和村幸得元村長をたたえた顕彰碑の前で神事を行う和村村長ら

東日本大震災の大津波から村を守った普代水門と太田名部防潮堤の建設に尽力した故・和村幸得元村長をたたえる顕彰碑の除幕式と普代水門復旧報告会が3月24日、普代水門前で行われました。

和村元村長の「二度あったことは、三度あつてはならない」という言葉を刻んだ碑に、出席者は教訓を語り継ぐことを誓いました。

除幕式には、約80人が出席。和村元村長や鈴木俊一、畑浩治両衆院議員らが除幕し、玉串奉てんなどの神事を行いました。

和村元村長は「普代水門、太田名部防潮堤が住宅区域への津波を押しとどめ守り抜いた。これらが整備されていなかったら多くの村民の命と財産が奪われたか計り知れないものである。明治の津波の教

訓で高さ15・5層を譲らず建設したことは偉大な取り組み。その意思を継ぎ子孫の世代まで伝えることを誓い、多くの人に訪れてその思いに触れてほしい」とあいさつ。

和村元村長の親族を代表して孫の有さん(38)があいさつ。「祖父は水門の命を守りきったことを誰より喜んでいて違いない。顕彰碑が村だけでなく全国の防災意識向上に役立ち、次の大津波の犠牲者を減らす手助けになればよい」と強く願っていました。

その後、県の担当者が普代水門の復旧工事の完了も報告。管理橋の掛け替えや機械電気設備復旧工事ほか、地盤沈下した分を15センチかさ上げしました。

バイパス工事の瀧上工業と村 災害に備え、物資供給協定



協定書に書名し握手を交わす瀧上社長と和村村長

村は3月13日、三陸沿岸道

路・普代バイパスの高架橋架設工事を行う建設業・瀧上工業(愛知県、

瀧上品義社長)と「災害時における物資の供給に関する協定」を結びました。協定は災害が発生する恐れがある時や災害発生時に村の要請に応じて、同社が現場事務所

や水、ラジオ、発電機などを提供するもの。調印式は役場村長室で行われ、瀧上社長と和村元村長が協定書に相互に署名した後、取り交わしが行われ握手を交わしました。普代バイパスの工事は、5月中旬までを予定。同社の現場事務所には、飲料水300リットル、非常食200食分などが保管されていて、必要に応じて村に提供します。物資は工事後後村に寄贈され、村は普代中に整備する備蓄倉庫で管理する考えです。

復興願い熱演 花巻の団体 風土を生かした村づくりを



「住民力を生かし、復興を遂げよう」と志村代表

花巻市の劇団ぜんとうようくらぶ(志村尚一代表、68人)が3月23日、自然休養村

管理センターで公演し、来場した約40人に「悩みや不安を口に出し、みんなで知恵を出し合って復興を進めよう」とメッセージを発信しました。演目「明日へのチカラ」は、志村代表が震災後、被災地に100回以上通い脚本を書いたもの。劇中で志村代表は「田舎には田舎の底力がある。皆で何ができ、何をしなければならぬか、今こそ風土を生かした村づくりをしよう」と呼び掛けました。



新システムの運用を確認する消防職員(久慈市提供)

デジタル消防無線の開局式

久慈広域連合消防本部(久慈正俊消防長)は3月19日、久慈市長内町の同本部で、消防救急デジタル無線の開局式を行いました。

式典には村から和村元村長が出席したほか、久慈市、洋野町、野田村から関係者ら65人が出席。実際に新システムを運用し、津波災害時の対応などを確認しました。

新システムは、同本部を中心に5つの基地局で構成。活動波を4つ持ち、複数の消防車両などとの同時通話が可能となります。



新しく設置された「掲示板」(緑区)

各地区の「掲示板」を更新

村はこのほど、村内各地区に設置していた「掲示板」を新しく更新しました。設置場所は、村内の23カ所。掲示板には「絶景・漁火灯る地 黒崎」「大漁旗躍る太田名部」「チョウセンアカシジミの里 芦渡」「鉄山で栄えた夢の里」などの地区の特徴を表した文字が入っています。設置費は約280万円でした。

掲示板は、役場から配布されたポスターを張ったり、地区内でのお知らせなどを掲示し、有効に活用されます。

おとうさん
おかあさん
あのね... 311



なぎさちゃん(左)とゆいちゃん
(はまゆり子ども園さくら組)

くまがいなぎさちゃん(熊谷風紗・6歳)から父・次朗さん(故人)、母りつさんへ

おかあさんがおよろししているところがすてきだよ。ながいもそうめんがだいすきだから、またつくってね。ドキドキプリキュアのおべんとうをかってくれてありがとう! おとうさんとおかあさんと、こうたと4人ではちのへのこうえんであそんだのがたのしかったよ。おとうさんがサッカーしているとき、かっこよかったな。

おおかみゆいちゃん(大上結衣・6歳)から父・喜一さん、母・洋美さんへ
おとうさんせながいたいの、いつも「ぶーらん」してくれてありがとう。ミキサーしゃのうてんをしているときがかっこいいな! おかあさんのつくってくれるそうめんとホットケーキがおいしいんだよね。おしごとをしているとき、とってもすてきな。プリキュアオールスターズのえいがにいっしょにいったのしかったよ。また、いこうね!

いちょうおし
お食事処 より路
『えび天井』 ¥750



サクサクのころもにプリプリのエビがうまい!

より路
こだわりの一品

普代中心部からぐるさぎ荘入り口を通って北山崎に向かう県道沿いにある「お食事処より路」。店主の中村敏美さん(69)のお勧めが「えび天井」です。
注文を聞いてから揚げののちよつと時間がかりますが、しばらくすると、厨房からは油がはじける音が聞こえてきて食欲をそそります。
そして登場した天井は、なんとエビ、イカ、白身魚、ピーマン、ニンジン、ネギ、豚肉の7種類と具たくさん。天井はサクサクとした食感に、エビもプリプリ。そこにより路独自のタレが衣に絡まり抜群の味。油っこさも感じ

られなく食べられます。ところどころに中村さんのこだわりがつまっています。
「みそかつ丼(650円)とうな重(1650円)もお勧めですよ」と中村さん。値段と味とボリュームを総合しても納得の「えび天井」でした。



こちらは「みそかつ丼」(650円)。えび天井以外のメニューも期待大です!

■お食事処 より路
☆営業時間: 11:30~18:00 (5月からは20:00まで)
☆定休日: なし
☆場所: 〒028-8351 岩手県下閉伊郡普代村 2-198-10
☆問い合わせ: ☎0194-35-3009

MY FRIEND Vol.58

友達の友達は...みんな友達。そんな思いを込めて自分の友人知人をリレーで紹介するマイフレンドコーナー。今月は堀内の深渡真人さん(20)です。



簡易水道のポンプ操作室で配水池の水位を確認する深渡さん。

『水道係の深渡です。よろしくお願ひします』

昨年4月に新採用で役場に入った深渡真人さん。大学を卒業後、長野県の設計会社に勤めましたが、震災を期に普代に帰って来ました。
役場では建設水産課で水道係を担当しています。「まだまだ覚えることがたくさんあって、これからです」と話す深渡さんは、水道料金の計算や管理、水道施設の見回りや水道管の工事の立ち会いもしています。
「水道係になったばかりのとき、水道管の工事のため現

場で朝から1日中スコップを持って、穴掘りをしていただけもありました。さすがに次の日は筋肉痛になりました(笑い)と深渡さん。
「1年目はいろいろミスをして皆さんにご迷惑をおかけしましたが、2年目に入りましたのでミスをしないようにし、水道管が壊れて断水になったとき、1分でも早く水を供給できるように心掛け、安全でおいしい水を皆さんに届けられるよう頑張ります」と話していました。

.....Q&A.....
- 休みの日は。最近腰を痛めて、寝てばかりいます。さらに週末には飲み会があったりするので長引いています(笑い)
- 時間とお金があったらしてみたいことは。ん〜、思いつかないですね。〜。とりあえず東京に行って服をたくさん買いたいです。
- 村へひと言。村へひと言というより、工事などで断水になり、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。あと、このコーナーがいつまでも続けばいいですね。

◆中学生〜一般向け

『日本復興支援ブック 7つの本気』
西田文郎 監修

仕事を通して何をしようとしているのか、本気で生きるとはどういうことなのか、大きな夢と、使命感をもった7人の経営者の「本気」がこの本に詰まっています。 現代書林



◆一般向け

『腰の激痛しびれを自力で治す』
泉 篤

腰痛のプロフェッショナルが大集結。改善率95%というエゴスキュー体操をはじめ、腰の痛み、しびれに効果を発揮する自力療法を多数紹介しています。 マキノ出版



◆幼児向け

『雨、あめ』
ピーター・スピーアー

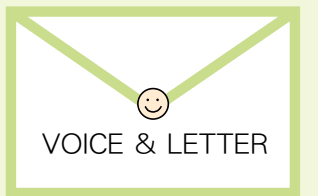
雨の日の楽しさ、美しさが本いっぱい溢れています。新鮮な世界が目飛び込んできます。雨の日も悪くないかも?と思わせてくれるような字のない絵本です。 評論社

本はともだち

図書館 行こう!

★開室時間: 午前9時〜午後5時
★休室日: 毎週月曜日
★電話・ファックス: 36-1-044

声・お便り & 応援メッセージ



メールやお便りなど皆さまから寄せられた村への温かいメッセージなどを紹介します。「広報ふだい」を読んだ感想などもお寄せください。

心 から楽しみにしていただきましたが、本当に有り難くお礼申し上げます。年とともに古里は遠くなつてまいりますが、広報をいただくにつけ懐かしく読んでおります。今後も幾年月の生命かわかりませんが、ご迷惑でもどうぞよろしくお取り計らいいただけたいと思います。

福山せつ子さん（盛岡市在住）
有り難いお言葉です。もっと皆さんが楽しみにする広報づくりに励みますので、今後ともよろしくお願ひします。

い つも広報を楽しみにしています。3月号は津波の特集を興味深く読みました。それぞれの方々が大

変な状況であったと思われま

が、日々何かと生活していく中で、今でも震災後の夢を見

ます…。ほかにF商店では小さいころそろばんの帰り、学校の帰りによくお世話になりました。また、普代コンプでの村おこしを期待しています。（買って応援できればと思います）森田さんそろそろ〇〇ですか？

広報クイズ

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。今月は11号、19号からの出題です。

①本年度の村の一般会計の予算額はいくらかでしょう。

- A 18億9,360万円
- B 28億9,360万円
- C 208億9,360万円

②普代中の赤坂祥基君が始球式をした球場はどこだったでしょうか。

- A 東京ドーム
- B 甲子園球場
- C 楽天球場

はがきに答え、郵便番号、住所（地区名）、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに広報ふだいの感想、ご意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。お待ちしております。

☺あて先…〒028-8392

普代村9-13-2

普代村役場 広報クイズ係

☺締め切り…5月6日(月) 当日消印有効

【応募方法】

☺3月号の答え…あ（広葉樹が針葉樹に）、お（保育士のエプロンの花の顔）、け（ボール）

☺応募総数…9通で9人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

☺当選者…①野田口太希くん（旭日区・6歳）②太田ひなさん（太田名部・7歳）③滝澤光来ちゃん（久慈市・4歳）&滝澤啓光くん（同・2歳）④菅野凜さん（緑区・9歳）⑤仲村威慧くん（京都府京都市・12歳）

普代中赤坂君のセンバツ（高校野球）での始球式を見ました。今後の活躍を期待しています。

熊谷久さん（盛岡市在住）
一見無駄に思えることが実は「備え」だと思えます。車のスペアタイヤや消火器などがそつですね。使わなくても備えて置くからいざというときに役に立つのです。防災グッズもぜひ用意してほしいと思います。

広報で紹介したいと思います。

●高山ユリ子さん（東京都在住）
住：芦渡出身、旧姓：近藤
の詩を一部紹介

未来の道が遠くても…
夢をかなえる日まで…
どんな壁にぶつかってもよじ登りこの町としたたかに生きて行こう

あの日のあるときから
笑顔の記憶がない
易しさに出会ったら
ここに貯金して
いつの日か忘れた笑顔を
また思い出そう



赤坂 祥基君

赤坂君（普代中3年） 憧れの甲子園で始球式

普代中3年の赤坂祥基君が3月23日、第85回選抜高校野球大会2日目第4試合で、始球式の投手を務めました。憧れの甲子園球場で思いきり投げ込み、大きな拍手を浴びました。

盛岡大学附属高校が2回戦に登場した試合。主審とともにマウンドに向かった赤坂君は帽子を取り、四方に向かつて「お願

いします」と一礼。大きく振りかぶって外角低めに投げ込みました。

「緊張もなく、岩手代表として普代中代表として恥じないよう、思いっきり真ん中をねらって投げました。スタンドから大きな拍手と歓声が聞こえ、うれしかったです」と達成感を感じていました。

普代中野球部では主将とエース。県選抜の選考合宿に参加し、その中から「大役」を任せられました。「今回の経験を生かし、下閉伊大会、中総体で優勝できるようにみんなと頑張ります」と目を輝かせていました。

みんなのイラスト展



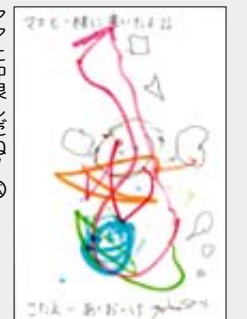
滝澤光来ちゃん（久慈市・4歳）
&滝澤啓光くん（同・2歳）



仲村威慧くん
（京都府京都市・12歳）



太田ひなさん
（太田名部・7歳）



太田りあさん
（太田名部・3歳）



赤坂菊乃さん
（白井・7歳）



仲村妃織さん
（京都府京都市・13歳）



野田口太希くん
（旭日区・6歳）



菅野凜さん
（緑区・9歳）



仲村妃礼さん
（京都府京都市・15歳）

義援金、支援金、ふるさと応援基金
(2月10日～4月10日分、敬称略)

▶イトウイサオ②5,000円▶匿名12万円▶岩手県町村会27,116円▶森田勝1万円▶イトウイサオ③5,000円▶近藤篤文5万円

これまでの合計額 **73,670,425円**

※義援金は被災者への義援金として、支援金などは被災者漁業再建助成金や復興支援事業などに活用しています。

戸籍の窓

3月分(敬称略・順不同)

お誕生おめでとう (1人)

前川 彪 (宏司・宏子) 旭日区

ご結婚おめでとう (1組)

高尾 幸生) 福岡県
北田 奈々) 堀内

お悔やみ申し上げます (2人)

芦渡 行雄 堀内 75歳
古沼シヅエ 茂市 71歳

交通安全 対策情報

- 村内の交通事故《3月》
人身事故 1件(1件)
物損事故 1件(6件)
※()内は1月からの累計
- 飲酒運転検挙者 0人(0人)
※()内は8月からの累計
- 救急車の出動回数《3月》10回
- 飲酒運転検挙状況(県交通安全協議会調べ)
県内33市町村中ワースト順位…14位
(2月28日現在)
県内の検挙者数《2月》30人

くらしの情報

ご存じ
ですか?

高校生の医療費を無料化

村ではこれまでの乳幼児、小学生、中学生の医療費を無料化していましたが、4月1日から高校生も無料化になります。手続きなどは次の通りです。
▶**手続き方法**…①1ヵ月分の医療機関・薬局などの領収書②印鑑(認印)③初回は医療保険証と金融機関の通帳一を持参し、住民福祉課窓口で申請してください。申請は1ヵ月分まとめて翌月以降に申請してください。

給付は翌々月の下旬までに指定口座に振り込む予定です。給付の対象は保険適用対象の自己負担分です。(入院での食事代などは対象外です)
不明な点は、役場住民福祉課(☎35-2113)までお問い合わせください。

健康な体づくりを応援!!

村保健センターでは、お酒の上手な飲み方、楽しくきれいにやせる秘訣…などなど皆さんの健康な体づくりをサポートします。日時、場所、内容についてはできるだけご希望にお応えしますので、ぜひお問い合わせください。
また、体重計、血圧計、その外バランスボールなどの健康グッズの貸し出しを行っています。健康づくりに関する本も貸し出ししていますので、お気軽にご利用ください。
詳しくは、村保健センター(☎35-2211)まで。

「岩手県警察官」を募集!!

岩手県警では、平成25年度の岩手県警察官A(男性・女性)の採用試験を次の通り行います。

- ▶採用予定人数…4月下旬公表予定
- ▶採用予定日…①平成25年10月1日(男性・特別募集)②平成26年4月1日
- ▶受験資格…①平成25年10月1日採用：昭和54年4月2日以降に生まれた男性で大学(短期大学を除く)を卒業した人、または平成25年9月30日までに卒業見込みの人、人事委員会が①と同等の資格を有すると認める人②平成26年4月1日採用：昭和55年4月2日以降生まれで大学(短期大学を除く)を卒業した人または平成26年3月31日までに卒業見込みの人、人事委員会が①と同等の資格を有すると認める人
- ▶申込期間…5月中(郵送・持参・インターネット)
- ▶1次試験…7月14日(日)盛岡地区(合格発表は8月上旬)
- ▶問い合わせ先…普代駐在所(☎35-2110)



「消費者トラブル」相談を

岩久慈広域市町村で構成する「久慈広域消費者センター」では、広域町村での出張相談会を次の通り行います。悪質商法などの消費者トラブルでお困りの人は、ご相談ください。また、同時に弁護士による無料出張相談会も行います。相談は無料です。

- ▶日時…4月22日(月) 13:30～15:30
- ▶場所…役場小会議室①
- ▶相談内容…無料のはずのサイトで突然料金を請求された、消費者金融やクレジットの借金を返せないなど。
- ▶問い合わせ先…久慈広域消費生活センター(☎0194-54-8004)または役場住民福祉課(☎35-2113)

「介護支援専門員」の試験

(公益)いきいき岩手支援団では、平成25年度岩手県介護支援専門員実務研修受講試験を次の通り行います。

- ▶日時…10月13日(日) 10:00～
- ▶場所…岩手産業文化センター アピオ、盛岡大学
- ▶申し込み手続きなど…①試験案内：5月31日(金)から各市町村、広域振興局の介護担当課で配布します②試験申込期間：6月26日(水)～7月16日(火)消印有効③受験資格：保健・医療・福祉分野で業務に従事した5年以上かつ業務に従事した実働日数が900日以上(1部10年1,800日以上)の実務経験を有する人
- ▶問い合わせ先…公益財団法人いきいき岩手支援団総務・健康支援グループ(☎0194-54-8004)

普代村ふるさと応援基金への寄付状況(3月31日現在)

24年度分 **595,000円** 累計 **9,020,282円**
93件(村内32件、県内4件、県外57件)

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎0194-35-2111、内線119)までご連絡ください。

「あまちゃん」投稿募集!!



あまちゃん出演者の3人

久慈エリアタウン誌「月刊DANA SS(ダナス)」では、5月号から新企画「あまちゃん応援団」をスタートします。同企画では朝ドラ「あまちゃん」の各種投稿を募集しています。応募者の中から毎月抽選で、久慈市の工芸品「小久慈焼」をプレゼントします。あまちゃんを見ての感想や、あまちゃんの出演者のイラストを書くなど、皆さんの応募を待っています。募集内容などは次の通りです。

- ▶募集内容…ドラマの感想や意見、口ケ中の出演者・スタッフとの思い出話、イイ話、出演者のイラストなど
- ▶応募方法…氏名(ペンネーム可)、年齢、住所、連絡先などを明記の上、①本誌とじ込みハガキ②本誌ホームページ・投稿フォーム③メール・ファックスで、DANASS編集部までお寄せください。
- ▶問い合わせ先…月間DANASS編集部(☎090-7077-3144)

困っていたら相談を!

久慈地区法律相談

▶期日…5月17日(金)、30日(木)▶時間…10:30～15:30▶場所…久慈市役所▶問い合わせ先…久慈市役所生活環境課(☎0194-52-2111)

多重債務者相談

▶期日…4月25日(木)▶時間…9:00～15:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

くらしとお金の安心相談会

▶日時…4月17日(水) 10:00～16:00▶場所…久慈市・久慈広域消費生活センター▶問い合わせ先…同センター(☎0194-54-8004)

久慈保健所での相談

エイズ・肝炎ウイルス・性器クラミジア検査、骨髄バンク登録
▶日時…5月14日(火) ①エイズ・肝炎・性器検査：15:00～18:00 ②骨髄バンク登録(要予約)：15:00～18:00

精神保健福祉相談
▶日時…5月17日(金) 13:30～(要予約)

ひきこもり相談

▶日時…5月20日(月) 14:00～15:30
3件とも、問い合わせ先は久慈保健所保健課(☎0194-53-4987)

ながさわ
お料理・お飲み物プラン、オードブル
ご相談ください。
ゴールデンウィーク中も営業いたします。
ご予約お待ちしております!
●営業時間 18:00～23:00 ●定休日 日曜・祭日
普代村中央区 電話 35-2313 携帯 090-5833-1637

肖像写真 技能士
カトウ写真館
フジフィルム純正処理
家族アルバムを作ろう
Year Album
普代横町 Tel (35)2594

元気出して行こうよ!
レバコール
頭痛りが効かなければあなたに…
胃腸が弱くなればあなたに…
良質なアミノ酸でサポート
レバコール
2本入り 3,780円
4本入り 6,825円
高橋薬局 中央区 電話 35-2045 FAX 35-2827

DVD ダビング
大切な思い出をDVDに永久保存!
ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!
二人なかよく幼稚園の遠足 一生心に残る名勝負…
いっしょけんめい 思い出の旅行…
当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)
8ミリフィルムもダビングOKです!!
価格応談
(有)坂下電化センター TEL 35-2138

日	月	火	水	木	金	土
	29 (仏滅) 昭和の日	30 (大安) 固定資産税第1期納期限 軽自動車税納期限 ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤)		2 (先勝) ・バドミントン教室(18:30~20:00、㊤)	3 (友引) 憲法記念日 ・フットサル教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤)	4 (先負) みどりの日
5 (仏滅) こどもの日 こどもまつり(10:00~15:30、緑の村広場)	6 (大安) 振替休日	7 (赤口) ・1歳6ヶ月児健診 ・3歳児健診(受付:12:00~12:30、㊤) ・ブックスタート・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤) ・ソフトテニスクラブ(19:00~21:00、㊤)	8 (先勝) ・健康相談(茂市・芦渡) ・チャアダンス教室(16:30~18:00、㊤)	9 (友引) ・バドミントン教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトテニス教室(19:00~20:00、㊤)	10 (仏滅) ・健康相談(鳥居・堀内机) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤)	11 (大安) 普代中学校体育祭
12 (赤口)		14 (友引) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤) ・ソフトテニスクラブ(19:00~21:00、㊤)	15 (先負) ・2歳児健康教室(受付12:00~12:15、㊤) ・チャアダンス教室(16:30~18:00、㊤) ・母子家庭等無料法律相談(10:00~15:00、久慈地区合同庁舎)	16 (仏滅) ・バドミントン教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトテニス教室(19:00~20:00、㊤) ・母子家庭等無料法律相談(9:30~14:30、久慈地区合同庁舎)	17 (大安) 鶴鳥神社例大祭 ・フットサル教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤)	18 (赤口) 普代小学校運動会
	20 (友引)	21 (先負) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤) ・ソフトテニスクラブ(19:00~21:00、㊤)	22 (仏滅) ・2歳6ヶ月児歯科教室(受付12:00~12:15、㊤) ・チャアダンス教室(16:30~18:00、㊤)	23 (大安) ・乳児健診(受付12:00~12:30、㊤) ・ブックスタート ・バドミントン教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトテニス教室(19:00~20:00、㊤)	24 (赤口) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤)	
	28 (仏滅) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤) ・ソフトテニスクラブ(19:00~21:00、㊤) ・ベビーダンス(10:00~11:00、子育て支援室)	29 (大安) ・チャアダンス教室(16:30~18:00、㊤)	30 (赤口) ・バドミントン教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトテニス教室(19:00~20:00、㊤)	31 (先勝) ・フットサル教室(18:30~20:00、㊤) ・ソフトバレーの集い(19:00~21:00、㊤)	㊤は保健センター ㊦は北緯40度野球場 ㊧は社会体育館 ㊨は管理センター ㊩はふれあい交流センター ㊪は医科診療所 ㊫は海洋センター ㊬ははまゆり子ども園	

「はい、普代村役場です」

▷市外局番0194◁



役場にご用の際は、各課への直通電話をご利用ください。

- 総務課【政策推進室】 ☎35-2111
- 税務出納課(税務部門) ☎35-2112
- 税務出納課(出納部門) ☎35-2117
- 住民福祉課 ☎35-2113
- 農林商工課・農業委員会 ☎35-2115
- 建設水産課【震災復興室】 ☎35-2116
- 議会事務局 ☎35-2118
- 教委事務局 ☎35-2711
- 保健センター ☎35-2211

塗装

茂石総業 代表 茂石祐次 ☎35-2933

春 コンタクトレンズでデビュー

お電話での注文OK!

紳士・婦人メガネセット 16,800円
花粉、カバーグラス 2,680円

普代村中央区 まつば時計店 ☎35-2276

愛車の車検 お気軽にご相談ください。

民間車検だからできる

格安料金! 日帰り車検!

お急ぎの方は、1日車検できます!!

東北運輸局長指定民間指定工場

(有)ナガサワ
自動車整備工場

電話 0194-35-2216
FAX 0194-35-2158

5/5日 こどもまつり

5/17日 鶴鳥神社例大祭

5/18日 普代小運動会

おやき、
ドーナツ、
かき氷、
販売します!

中央区 三船製菓 ☎35-2020

オフィス用品を 翌日お届け! 明日くる アスクル

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

東北北行伝説の地 鶴鳥神社前 のだ事務機

☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016

岩手日報普代販売センター 金子新聞店

広告募集中!!

村では「広報ふだい」に掲載する広告を皆さんから募集しています。村内の方で掲載を希望される方は、総務課広報係(☎35-2111内線118)までお申し込みください。
なお、掲載内容については、審査をさせていただきます。

金額 1,500円/月:白黒1マス(縦4.5cm×横9cm程度、多少増減することもあります)
発行部数 1,550部(村内は全戸配布・村外約200部)
原稿締切 発行月の前月末日
その他 広告は村ホームページにも掲載されます。

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

沢口畳店

普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

普代ポイントカード会からのお知らせ!!

毎月2,000円の商品券が当たるラッキーチャンス。3月当選者は以下5名です。

太田亜紀恵様(太田名部) 太田稲子様(太田名部) 太田つや様(太田名部) 佐々木笑様(中央区) 中村秀男様(上区)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

お買い物は、ぜひ普代ポイントカード会加入店のご利用をお願いいたします。



はまゆり子ども園の卒入園式と、普代小中学校の卒入学式が3月13日から4月9日までの間にそれぞれ行われ、保護者や先生、来賓の皆さんに見守られる中、園児や児童・生徒らが式に臨みました。3年間また6年間過ごしたまなびやや、友との別れ…。つらいこと、楽しいこと、不安、希望…。これからたくさんの思い出を刻むであろうはまゆりの日を、村の宝たちが迎えました。みんながいろんな思いで迎えた節目の式をカメラで切り取りました。



歌を歌って元気にお別れ。はまゆり子ども園では15人が卒園（3/22）



それぞれが夢に向かい巣立ちます。普代中を28人が卒業（3/13）



お母さんと手をつないで入場。はまゆり子ども園には20人が入園（4/5）



「失敗を恐れず全力で取り組みます」。普代中には27人が入学（4/5）



緊張したけど、元気に返事ができました。普代小には15人が入学（4/9）



「ありがとう、普代小学校…。」「さようなら…」28人が卒業（3/19）

人口と世帯

3月末現在

	前月比	前年比
人口	2,975人 (-10)	(-26)
(男)	1,444人 (-5)	(-24)
(女)	1,531人 (-5)	(-2)
世帯	1,133戸 (±0)	(+17)

▼新しく広報担当になった下道峻聖です。取材などでたくさんのお世話になると思いますので、よろしく願います。広報を通じて村の話題を村民の皆さんと共有していきたいと思えます。見掛けたら気軽に声を掛けて広報の感想などをぜひ聞かせてください。いたらない点や分からないことがあります。たくさん勉強して頑張りたいと思えます。(下道)

▼25年度がスタートしました。そして「広報ふだい」は今月号から2人で作っています。役場に入って2年目の下道峻聖君です。しかも20歳。フットワークの軽さはまねできませんが、40代後半の私はマイペースより少しペースを上げ、うまくパトタッチできるように頑張りたいと思います。取材など2人で行くことが多いと思いますので、皆さん、よろしく願います。(森田)

ホッと一息